



お江戸舟遊び瓦版 1133号

水彩都市江東 ころろ美しい日本の再生 安全・安心まちづくり
お江戸観光エコシティ・お江戸舟遊びの会 江東区千田 13-10

北砂まぜこぜマルシェ

日時：11月15日 10:30～14:30 所：ゆめ工房
はじめに

2027年に江東区北砂において、全ての人たちにとって安心できる居場所の開所を目指している。それに向けて、近隣の方々との相互交流の場づくりをはじめ、施設に必要な情報収集やネットワーク創りのため、毎月第3土曜日にマルシェが開催されている。

江東区内に広がる福祉施設と一般的な事業者をまぜこぜにしたマルシェで、特徴は障害者施設で働いている仲間が、全てのブースで様々な業務を出店者とともにに行うことにある。人びとが買い物の中で自然な形で、障害ある人と触れ合える機会を創り出している素敵なマルシェとなっている。

子ども食堂ならぬ誰もが食べられるユニバーサル食堂は沢山の人のびとの交流の場・安心できる居場所となっていた。災害列島化しつつある日本にとって人と人の交流こそ大切なものはない！！



食堂は大忙し



たい焼き移動販売車



まうまんま



リサイクルショップサラエ



インディアンレストラン



美味しい食品



江東区新庁舎解説～北砂アカデミア防災熟



インディアンレストラン



大空衆院議員も来訪

江 東 区 総 合 防 災 訓 練

首都直下型地震の地域防災力を高めよう！

日時：11月17日9時～11時半

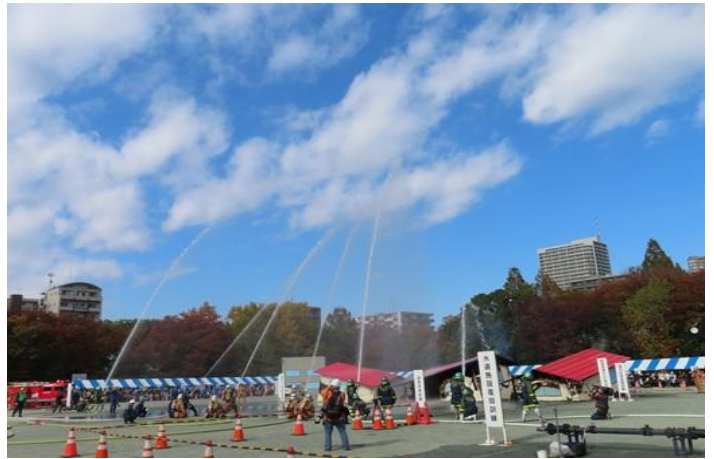
所：都立木場公園多目的広場

はじめに：

関東大震災から102年、幾多の災害を乗り越えてき東京・江東区、「首都直下型地震に備えよう！ 地域防災力を高めよう！」と江東区防災訓練が開催された。

M7.3の地震発生

本部の「地震発生！」の放送から訓練は始まり、家屋が倒壊し、消防署員と消防団員が救出・救護入った。その後、ガス・電話・電気・下水道復旧等の作業訓練と続き、最後は区長の講評に。



倒壊家屋の被災捜索



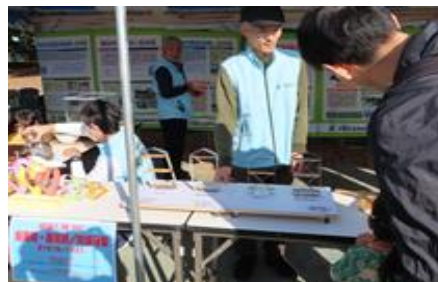
被災ビル屋上から被災者救出訓練



社協・災害ボランティアセンター



都市ガス本管復旧訓練



短周期・長周期/共振実験



東電・電気応急送電訓練



町会役員も参列



命を守る家具転倒対策



炊き出し体験



区長の講評・お礼の挨拶

所感：貴重な防災訓練が行われた。消防署、警察署、区の防災課、消防団、医療関係者、薬剤関係者、消防ボランティア、社協災害ボランティア、区議会議員等々関係者と一般の方々が参加された。

しかし、江東区の最大課題「マイナス地域防災訓練」にはなっていない。区長は30年で70%の確率を講評で話され、区民は真剣に考え、対処しなければならないと大声で強調されたが、新庁舎には日本一の防災庁舎と690億円もの建設費を投じる割には区民の命は顧みられていない感がある。今後に期待したい。（文責 中瀬）